

大阪 保険医新聞

9/15
2011年第1085号
(毎月5、15、25日発行)

放射能などから身を守る食事をテーマに

市民講座「いのちの食育」10・16開催

保険でよい歯科医療を大阪連絡会



「いのちの食育」は、食の視点で身を守る「食育」をテーマに10月16日、市民講座を開く(後援・大阪府、大阪市)。同会の代表世話人を務める小澤力氏(協会理事長)が参加を呼びかけている。

ぜひご参加を

大阪連絡会では、毎年秋に市民と共に歯科医療の大切さを学ぶ市民講座を開いています。今回は、2007年に

【講師紹介】
山崎万里(やまざき・まり) 1943年生まれ。大阪千代田短期大学非常勤講師、家庭栄養研究会顧問。著書に『みんなが食べてみない』『はぐくむ者の未来学』『親が育つ 子も育つ』(いずれも、せせらぎ出版)など。



大阪府民の税金115億円が投じられたWTC(旧WTCビル)

ダブル選挙

橋下府政・平松市政を検証

11月27日の大阪市長選まで2カ月半を切った。大阪府の橋下知事は辞職の構えを見せ、おろし、知事選とのダブル選挙が濃厚になっている。平松市長と橋下知事。選挙で問われる両者の4年間に及ぶ市政・府政運営を政策部が検証する。

「双選」の全面移転はあり得ない」と、ついに移転断念を表明した。防災拠点として成り立たないことは明らかで、極めて妥当な判断と言え。2008年8月の移転表明から3年。一連の移転騒動から、橋下知事の防災政策の問題が

に、震度5弱でニュートラムが運行停止になり、阪神高速もWTCトンネルも進入禁止になる問題を追及。橋下知事は「知事はそんな細かいことまで知る必要はない」とはね

さ、府の予算にも表れている。防衛・津波対策予算は、知事就任前と比較し、6割がカット。南海地震対策費はゼロ円になった。公立学校の耐震化は全国最低のまま。

防災予算削りWTC購入

南海地震対策費ゼロ円

橋下府政

8月18日、大阪府と防災の専門家との意見交換会。WTC(旧WTCビル)の耐震面での致命的な欠陥を指摘された橋下知事は、

「WTCを大阪都庁にさせてほしい」と主張したりするなど、移転に固執する姿勢は変わらなかった。知事の防災意識の希薄



「目的税化は社会保障を変質させる」と批判する二宮厚美氏(8月28日、M&Dホール)

「目的税化は社会保障を変質させる」と批判する二宮厚美氏(8月28日、M&Dホール)

社会保険財源のあり方については、格付けが下がった日本の国債が売れていることに触れながら、格差社会を背景にした過剰資金があることを指摘。所得や法人、資産に課税する増税・増収策で財源拡充を求めながら、消費税増税以外の道があることを主張した。

「一体改革」狙いは消費税増

二宮氏「エビでタイを釣る作戦」

消費税増税を明言している政府・与党「社会保障・税一体改革案」や消費増税の歯科医療機関への影響、大阪市の国保問題などについて学ぼうと、協会は8月28日、M&Dホールでサマーセミナー2011を開いた。神戸大学の二宮厚美教授が、「社会保障・税一体改革と社会保障財源問題」と題して講演し、「消費税＝社会保障目的税化は社会保障を変質させるもの」と批判した。二宮氏は、政府の「一体改革」は、「社会保障というエビで、消費税増税というタイを釣る作戦だ」と述べ、最大の狙いは消費税の増税であると強調した。

金パラ10月改定

『早見表』次号に同封

厚労省は10月1日から材料価格を改定し、歯科用金パラおよび14K、銀合金などが変更される。協会・保団連は『歯科点数早見表・10月版』を発行し、本紙9月25日付に同封して会員に届ける。(4面に金パラ関連の改定点数一覧を掲載)

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)

だが、女性天下も先に暗雲が立ち込めている。女性の職場を狙う第3の性がある。ロボットである。

閉会のあいさつで小澤力理事長は、「構造改革で貧困が広がるなか、『一体改革』案は国民を幸せにするという視点がなくなっている。府市ダブル選挙では、構造改革の総仕上げとしての医療改革・地方分権が問われる。対立軸を持って取り組んでいきたい」と述べた。(関連2面)

「なでしこ」の快挙は女子マラソンやフイギョア・スケートの活躍の延長上に生じた。スポーツだけでなく、化粧品売り場でもない旅行代理店などで、店長以下全従業員が女性というところも、まれではない。一般的な営業活動は人当たりの柔らかな女性の方が優位なのだろう。

